

167産業用ロボットを起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	2	8～9	工場で、溶接ロボットの製品組付け作業中、停止ボタンを押さず確認した際、稼働中の溶接ロボットに接触して、頭部・右上腕に打撲傷、頸椎捻挫を負った。	46	6	170101	1～9
2	2020	2	20～21	工場内で、機械稼働中、安全カバーを外し、ゴミを除去するため、ロボット内に上半身を入れた際、ロボット可動部が頭部に当たり、額に裂傷を負った。	43	8	10805	100～299
3	2020	3	8～9	工場で、原料をコンベア上に搬送中、原料がロボットハンド部に引っ掛かり、機械を停止せず取り外す際、反動でロボットハンドのシリンダーが動き、シリンダーに手が挟まれ、左親指を不全切断した。	27	7	10103	30～49
4	2020	10	1～2	2人で切断機のトラブル対応中、切断機前を通過した被災者に気付かず、他の作業者がロボットを稼働させて、餅を持ったロボットが被災者の腰に接触し、打撲、裂傷を負った。	20	6	10109	1000～9999
5	2020	10	12～13	工場で、自動化ラインの段取りステーションで作業中、一時停止されておらず、ロボットが動作し、ロボットアームとエアブロー装置に頭を挟んだ。その際、ヘルメットを着用しておらず、頭蓋骨、左頬骨を折り、左足を負傷した。	28	7	11301	50～99
6	2020	10	12～13	ロボットパレタイザー作業中、寝転がった状態でリザーブコンベアのシリンダの確認を行い起き上がる際、右手でガイドを掴んだところセンサーが反応してシャッターが下がり、左手人差し指が挟まれて骨折した。	53	7	10104	100～299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。